

2018年度第1四半期実績の概要

2018年7月30日

LEAD THE VALUE

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

本資料における計数、表記の定義

- 連結：三井住友フィナンシャルグループ連結
- BC単体：三井住友銀行単体
- 親会社株主純利益：親会社株主に帰属する当期純利益
- SMFG：三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
- SMBC：三井住友銀行
- SMBC信託：SMBC信託銀行
- SMFL：三井住友ファイナンス&リース
- SMBC日興：SMBC日興証券
- SMBCフレンド：SMBCフレンド証券
- SMCC：三井住友カード
- SMBCCF：SMBCコンシューマーファイナンス
- SMAM：三井住友アセットマネジメント
- SMBCAC：SMBC Aviation Capital
- リテール事業部門：国内の個人および中小企業向けビジネス
SMBC(RT)、SMBC日興(RT)、SMBC信託(RT)、SMCC、セディナ、SMBCCF他
- ホールセール事業部門：国内の大企業・中堅企業向けビジネス
SMBC(WS)、SMBC日興(WS)、SMBC信託(WS)、SMFL(国内)他
- 国際事業部門：海外ビジネス
SMBC(国際)、SMBC日興(国際)、SMBC信託(国際)、SMFL(海外)他
- 市場事業部門：市場関連ビジネス
SMBC(市場)、SMBC日興(商品)他
- 大企業：GCB本部
- 中堅・中小企業：CB本部・エリア企業の合算
- 為替レート（月末TTM）

	17/6末	18/3末	18/6末
1ドル	111.96円	106.25円	110.45円
1ユーロ	127.90円	130.73円	127.78円

2018年度第1四半期業績のサマリー

P/L

		(億円)	18年度 4-6月	前年 同期比	上期目標	18年度 目標
連結	1	連結粗利益	7,191	▲183		
	2	営業経費 (経費率)	▲4,288 (59.6%)	△251 (△2.0%)		
	3	持分法投資損益	240	+44		
	4	連結業務純益 ^{*1}	3,144	+112	5,550	11,550
	5	与信関係費用	▲84	△64	▲1,000	▲2,000
	6	株式等損益	290	+1		
	7	その他	▲32	▲20		
	8	経常利益	3,319	+157	4,800	10,200
	9	特別損益	▲13	▲7		
	10	税コスト	▲829	▲331		
	11	親会社株主純利益	2,271	▲144	3,100	7,000
	12	ROE	10.5%	▲1.3%		
B C 単 体	13	業務粗利益	3,449	▲121		
	14	経費 ^{*2}	▲2,052	△6		
	15	業務純益 ^{*1}	1,397	▲116	2,650	6,050
	16	与信関係費用	△232	△86	▲350	▲700
	17	株式等損益	287	+9		
	18	経常利益	1,920	+40	2,600	5,900
19	当期純利益	1,364	▲321	1,800	4,200	

関西地銀の再編影響
△1%程度

通期業績目標比進捗率は、
連結業務純益が27%、親会社株主純利益が32%と順調

前年同期比増減要因

連結粗利益：関西地銀の再編（持分法適用会社化）から減益ながら、この影響を除いたベースでは、国際及びホールセール事業部門が堅調で増益

営業経費：グループベースでの経費コントロールが奏功したほか、関西地銀の再編影響から減少。再編影響を除いたベースでも減少

持分法投資損益：前年度計上した東亜銀行の子会社売却益による影響の剥落（約▲80億円）があった一方、関西地銀の再編に伴う株式交換益（約130億円）により増益

与信関係費用：SMBCにて大口の戻りが発生したことを主因に減少
株式等損益：政策保有株式の削減を進め、売却益（約260億円）を計上したことにより横這い

税コスト：前年度の有価証券の売却等に係る税負担軽減効果の剥落が増加の主因

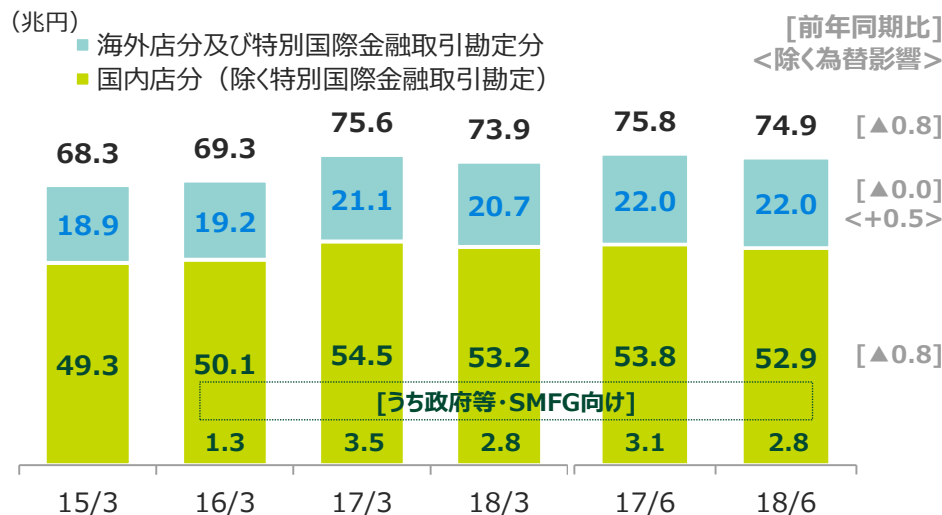
SMBC以外の主要グループ会社の親会社株主純利益寄与

		(億円)	18年度 4-6月	前年 同期比			18年度 4-6月	前年 同期比
	SMBCCF	136	+1	SMCC	31	▲2		
	SMBC日興 ^{*3}	134	▲12	SMAM	9	+3		
	SMFL	87	▲2	SMBC信託	▲5	+27		
	セディナ	55	▲2					

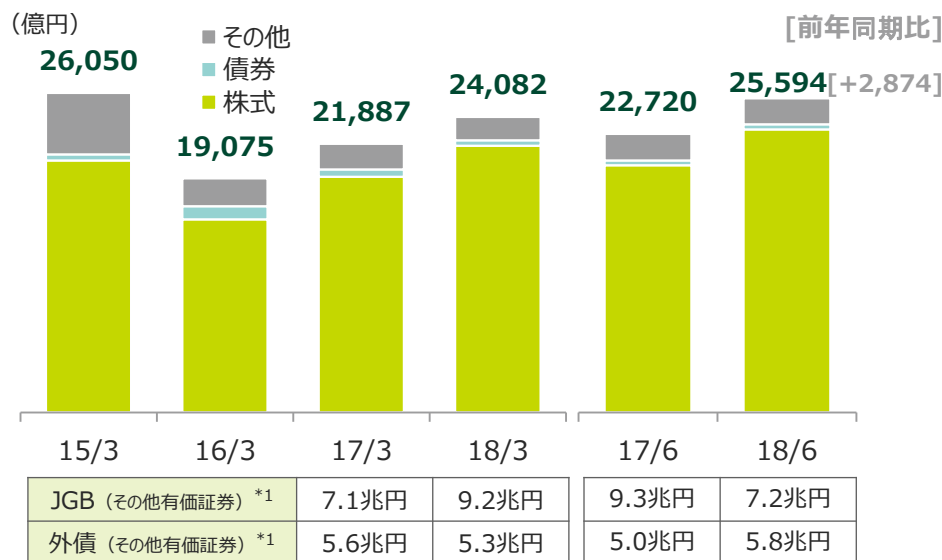
*1 一般貸倒引当金繰入前 *2 臨時処理分を除く *3 SMBC日興の海外持分法適用関連会社（SMFGの連結子会社）の利益を含まない

主要項目の時系列推移

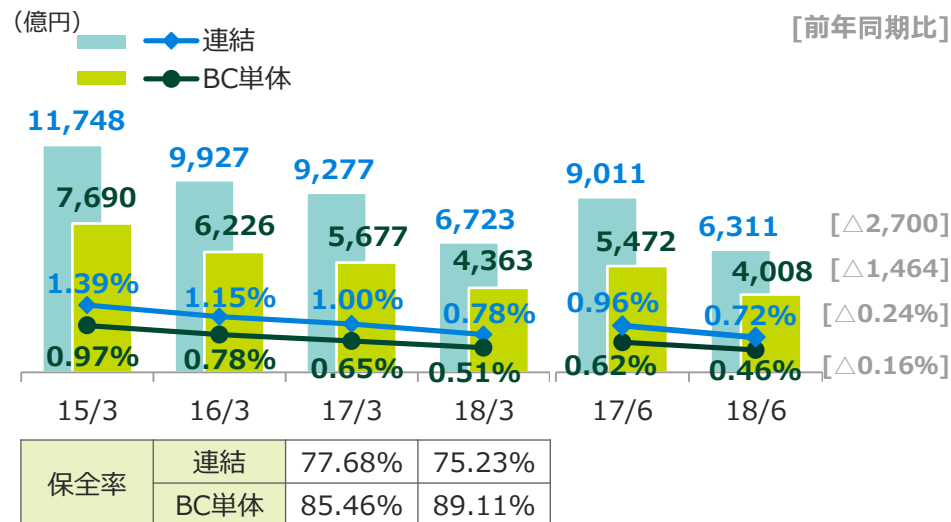
貸出金残高 (BC単体)



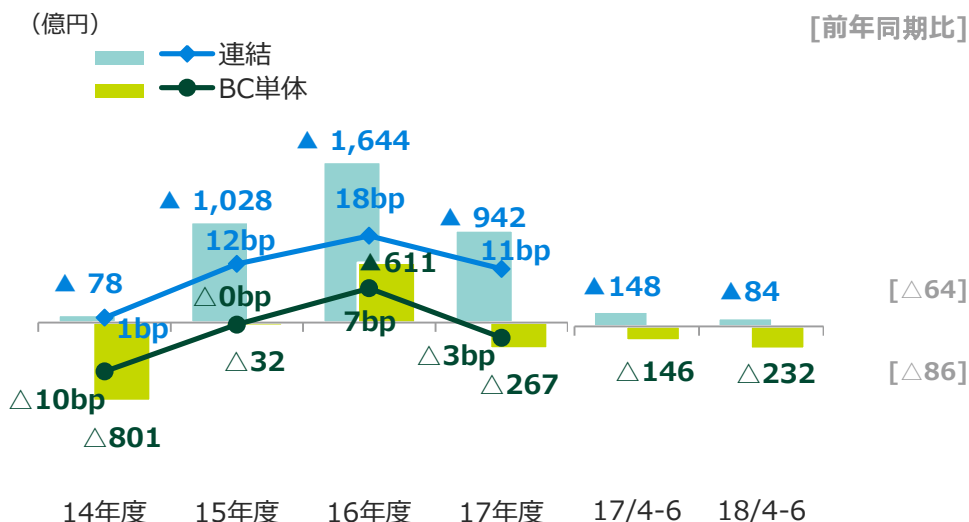
その他有価証券評価損益 (連結)



不良債権残高及び同比率*2



与信関係費用及び同比率*3



*1 BC単体、貸借対照表計上額 *2 不良債権比率 = 金融再生法開示債権残高 (除く正常債権) / 総与信

*3 与信関係費用比率 = 与信関係費用 / 総与信

国内預貸金利回差、中期経営計画の財務目標の進捗

国内預貸金利回差 (BC単体)

(%)	17年度				18年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
貸出金利回	0.99	0.98	0.98	0.97	0.95
預金等利回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
預貸金利回差	0.99	0.98	0.98	0.97	0.95

(参考) 政府等向け貸出金控除後

貸出金利回	1.04	1.02	1.01	1.01	0.99
預貸金利回差	1.04	1.02	1.01	1.01	0.99

(参考) 1株当たり情報

(円/株)	18年度 4-6月	前年同期比	18年度 目標
親会社株主純利益	161.78	▲9.50	501.69

(円/株)	18/6末	18/3末比
純資産	7,502.96	+136.75

(参考) 格付

	Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
SMFG	A1/P-1	A-/ -	A/F1	A+/-	AA-/ -
SMBC	A1/P-1	A/A-1	A/F1	AA-/a-1+	AA/J-1+

中期経営計画の財務目標の進捗

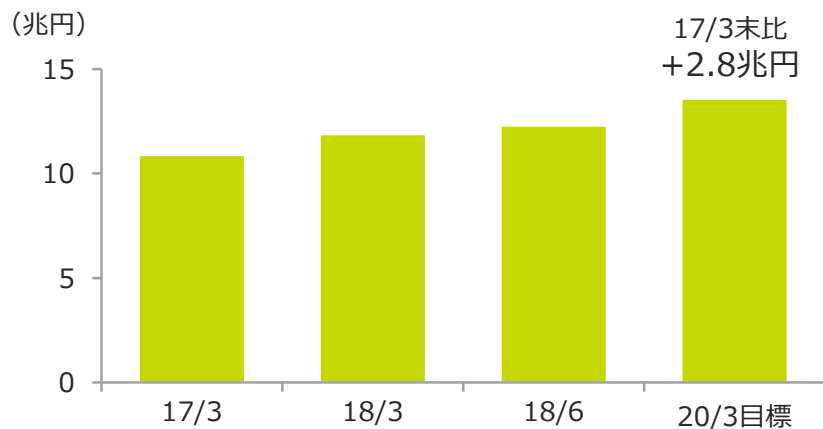
		18年度 4-6月	19年度 目標
資本効率	ROE	10.5%	7~8%程度
経費効率	経費率	59.6%	16年度 (62.1%) 比 1%低下

(参考) 政策保有株式

- 削減実績 (簿価)
 - 2018年4-6月の削減実績 : 約200億円
 - 2018年6月末の未売却の売却応諾残高 : 約1,000億円
- 売却益
 - 2018年4-6月 : 約260億円

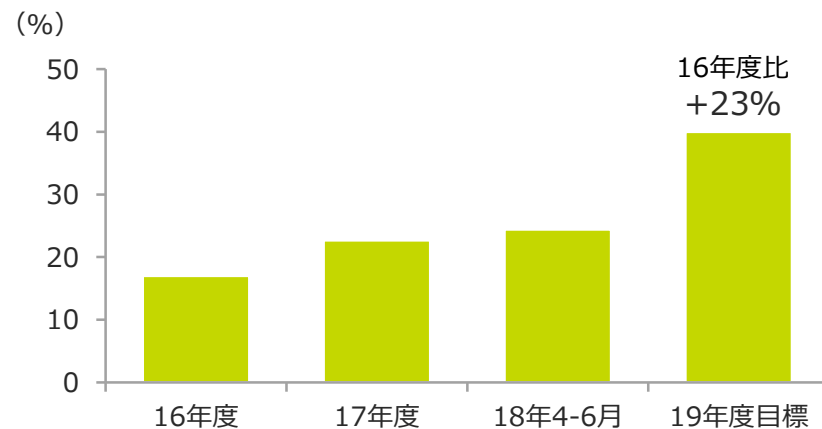
資産管理型ビジネス

ストック収益資産残高 (SMBC+SMBC日興)



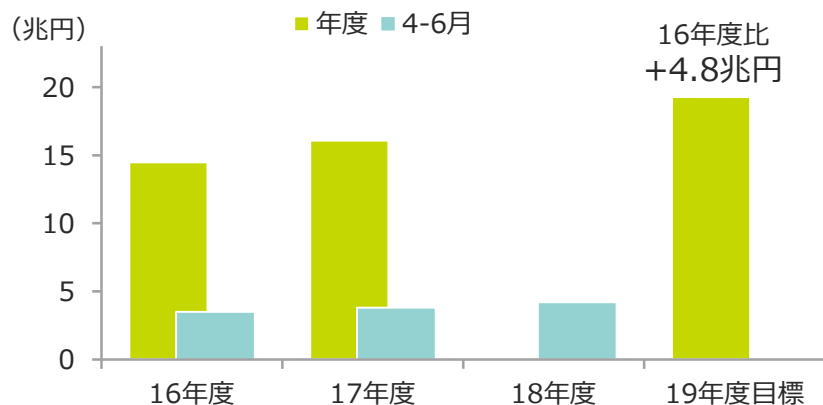
デジタル化

デジタルチャネル利用率 (SMBC) *2



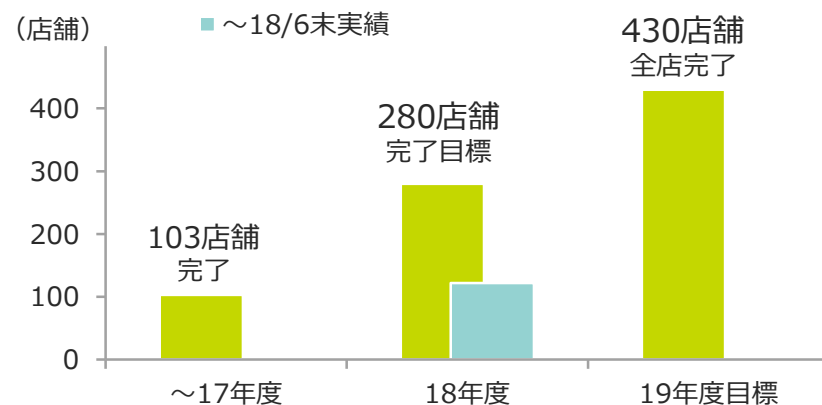
決済ビジネス

クレジットカード買物取扱高 (SMCC+セディナ) *1



店舗改革

次世代店舗の導入 (SMBC)

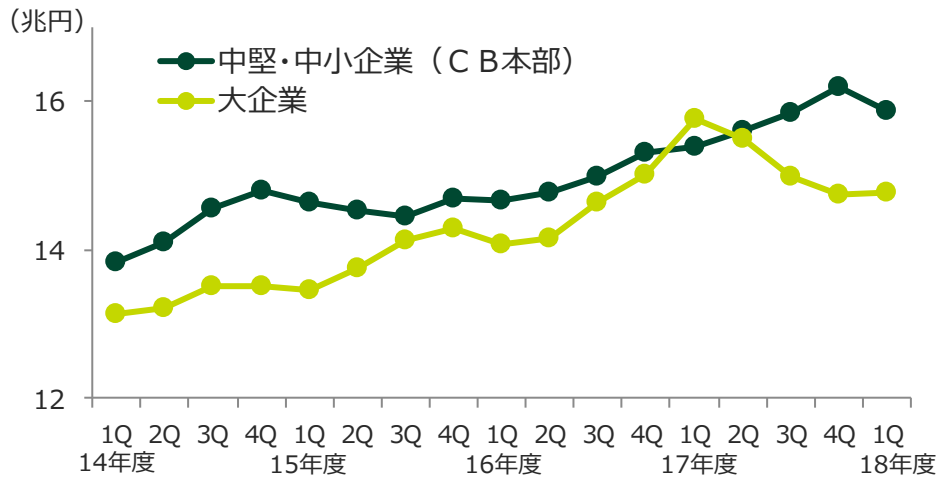


*1 クレジットカード及びデビットカードでの買物取扱高

*2 デジタルチャネル利用取引件数 / (デジタルチャネル利用取引件数 + 店頭窓口取引件数)

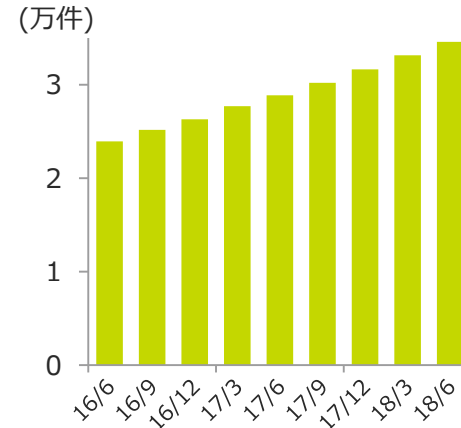
ホールセールビジネス

国内法人向け貸出金残高 (BC単体) *1,2

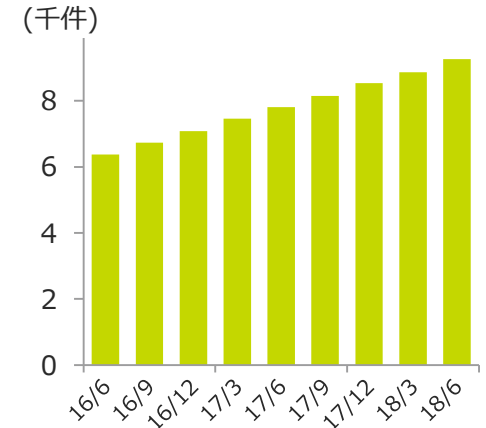


銀証連携 (法人)

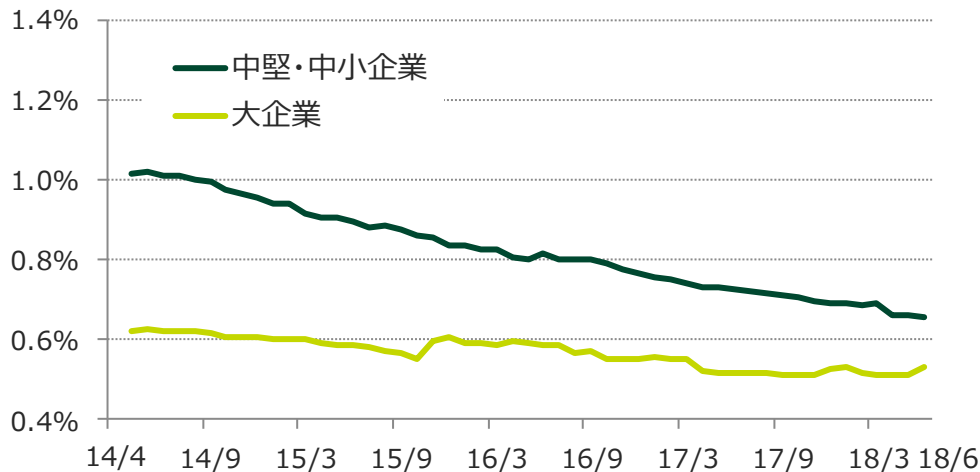
運用業務 (累積件数)



投資銀行業務 (累積件数)



国内法人向け貸出金スプレッド (BC単体) *1,3



リーグテーブル (18年4月-6月) *4

		順位	シェア
S M B C 日 興	株式関連 (ブックランナー、引受金額) *5	4位	15.9%
	円債総合 (主幹事、引受金額) *6	5位	16.4%
	国内事業債 (主幹事、引受金額)	3位	18.0%
S M B C グ ル ー プ	IPO (主幹事、案件数) *7	1位	22.7%
	ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数) *8	2位	3.2%
	ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額) *8	7位	36.9%

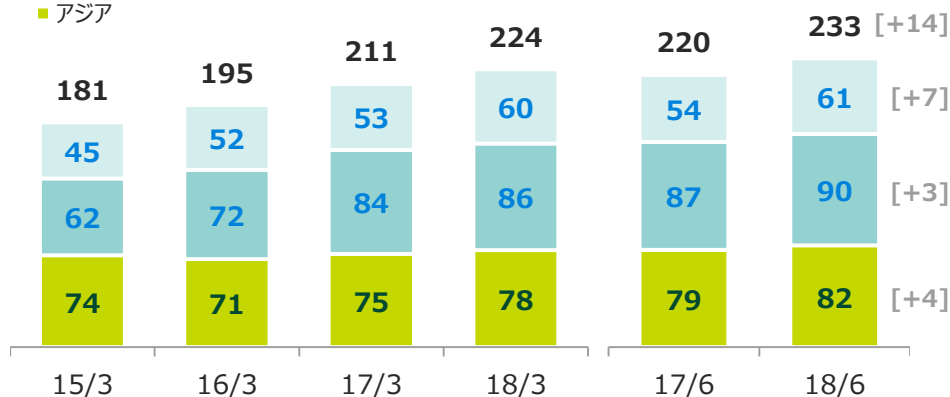
海外ビジネス*1

海外貸出金残高

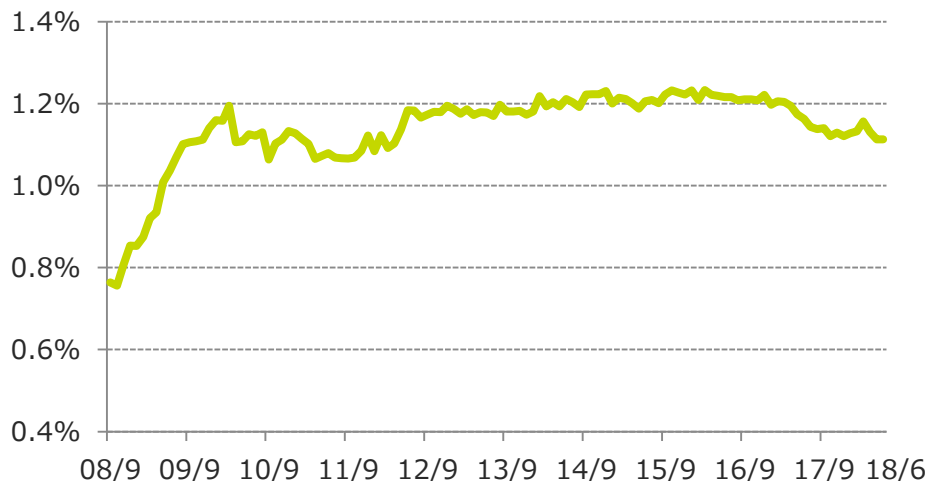
(10億米ドル)

[為替換算影響を除く前年同期比]

- EMEA
- 米州
- アジア



海外貸出金スプレッド*2

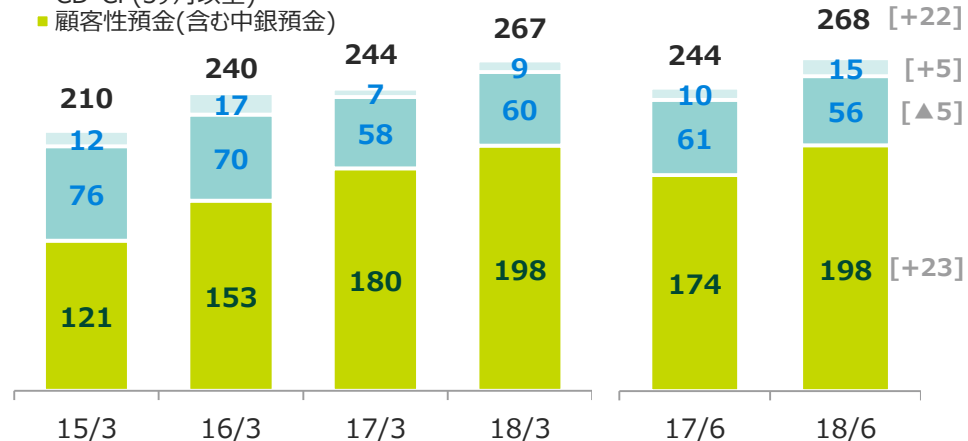


海外預金等残高

(10億米ドル)

[為替換算影響を除く前年同期比]

- CD・CP(3ヶ月未満)
- CD・CP(3ヶ月以上)
- 顧客性預金(含む中銀預金)



外貨建債券発行残高*3 (10億米ドル)	シニア	18/3	18/6	前年同期比
	シニア	44.1	54.2	45.8
劣後	4.1	4.2	4.1	4.1

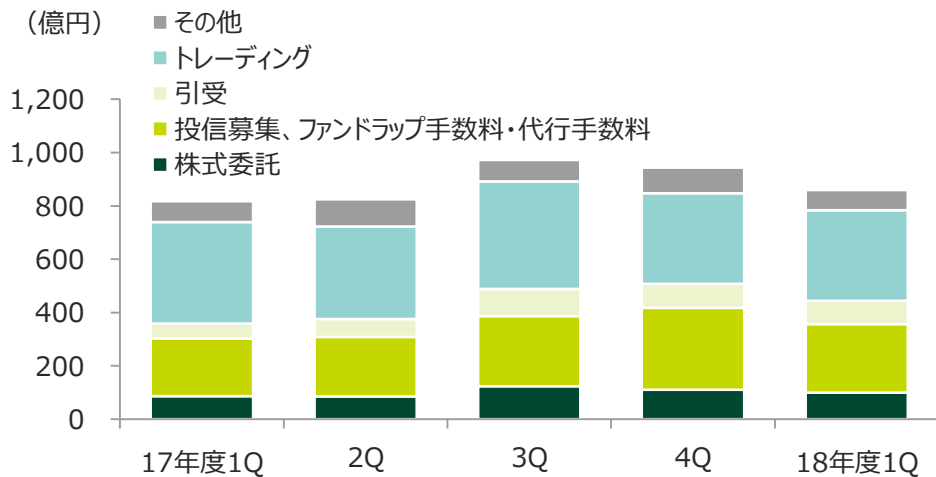
外貨建債券の主な発行 (18/4以降、海外市場、機関投資家向け)

シニア/劣後	発行日	通貨	発行額(百万)	年限	利率
シニア (SMBC)	18/4/24	USD	750	2年	3mL+40bp
シニア (SMFG) *4	18/7/19	USD	750	5年	3.748%
		USD	500	10年	3.944%
シニア (SMFG) *4	18/7/23	EUR	500	5年	0.819%

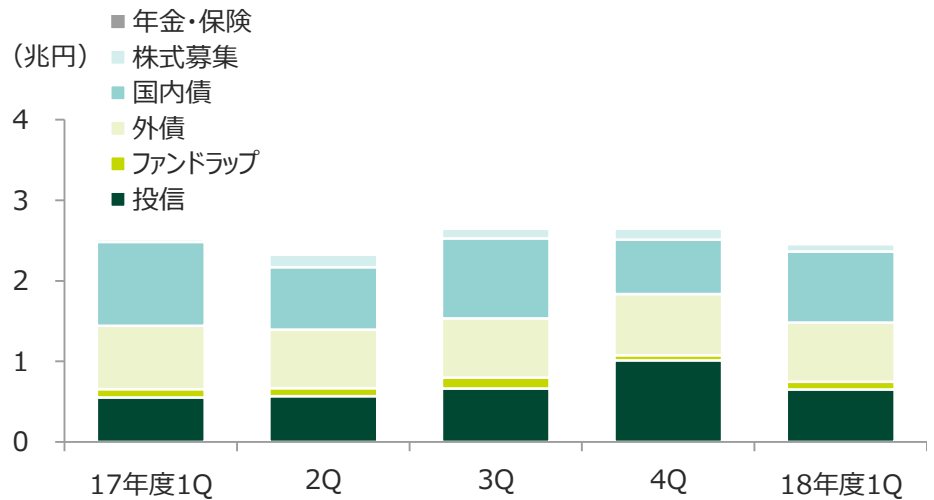
業績

(億円)	17年度	18年度 4-6月	前年 同期比	2社 合算比*1
純営業収益	3,573	864	+43	▲47
販売費・一般管理費	▲2,676	▲702	▲79	△3
経常利益	949	180	▲29	▲42
親会社株主純利益	637	149	+5	▲4

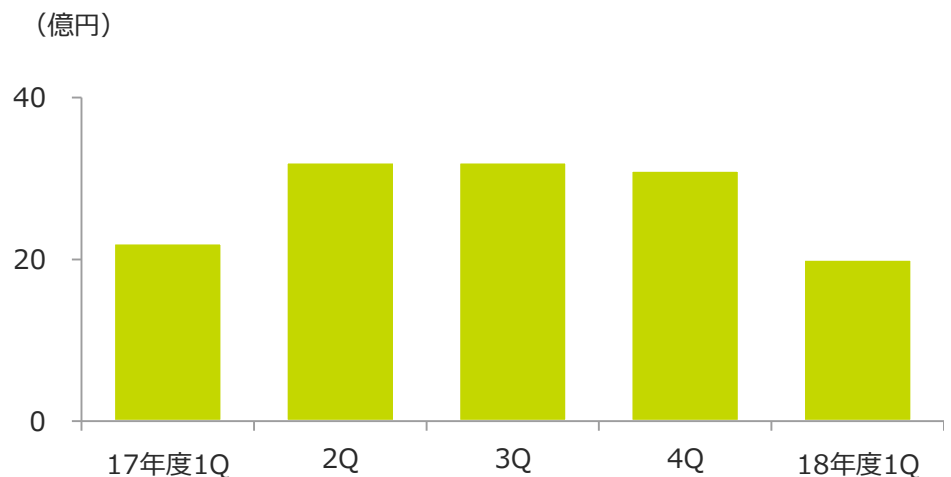
純営業収益



商品販売額



海外拠点の収支*2



*1 SMBC日興、SMBCフレンドの前年同期業績の合計値との比較

*2 SMBC日興セキュリティーズ(香港、シンガポール)、英国SMBC日興キャピタル・マーケット会社(うち証券業務に係る収支)、SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ会社、独フランクフルト証券現地法人準備会社の合計値

業績

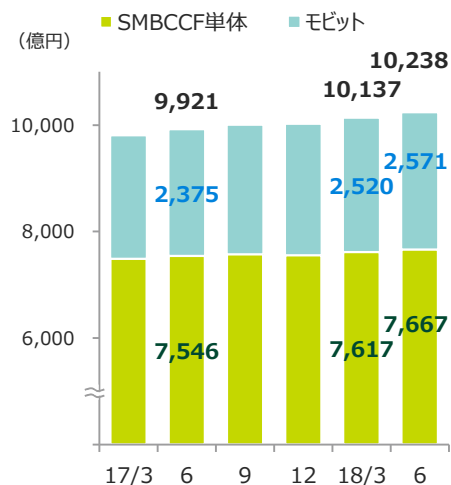
(億円)	17年度	18年度 4-6月	前年 同期比
営業収益	2,738	697	+23
営業費用	▲2,383	▲534	▲32
うち貸倒費用	▲581	▲209	▲22
経常利益	359	164	▲9
親会社株主純利益	246	136	+1

営業貸付金残高	11,156	11,264
利息返還損失引当金	1,094	1,016
保証残高	12,588	12,511
うち地方銀行等向け	6,162	6,165

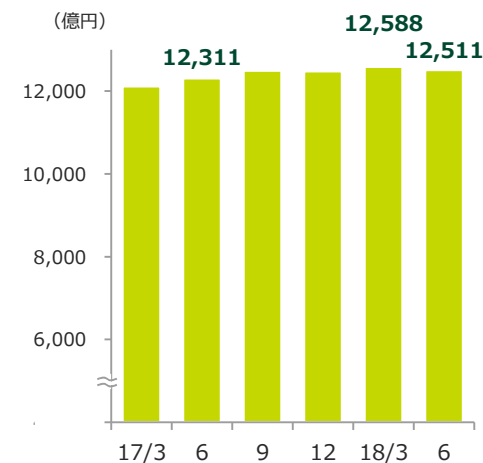
保証事業提携先数 (18/6) 189社

金融・保証・海外事業

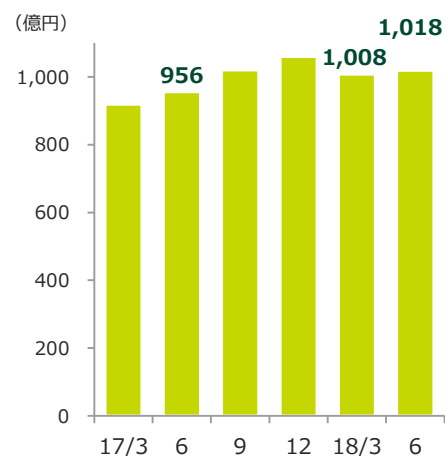
営業貸付金残高



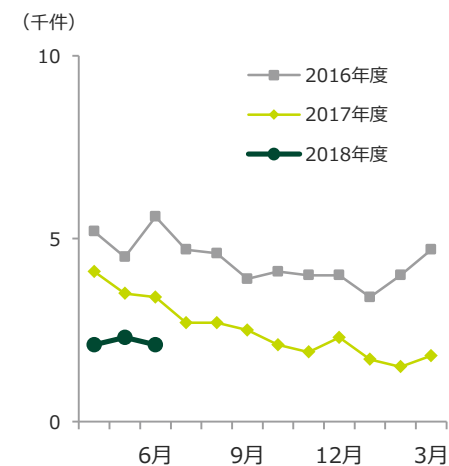
保証残高



営業貸付金残高 (海外)



利息返還請求件数



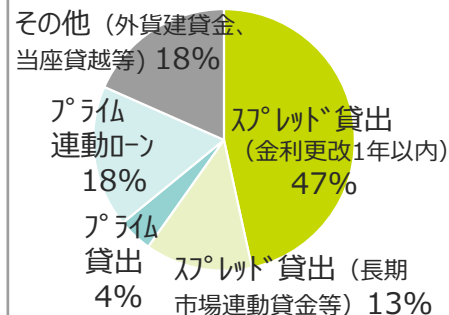
バランスシート

BC単体

- 日銀当座預金残高
18/6末 43.0兆円

BC単体

- 国内貸出金残高 52.9兆円



● 国内顧客セグメント別*1

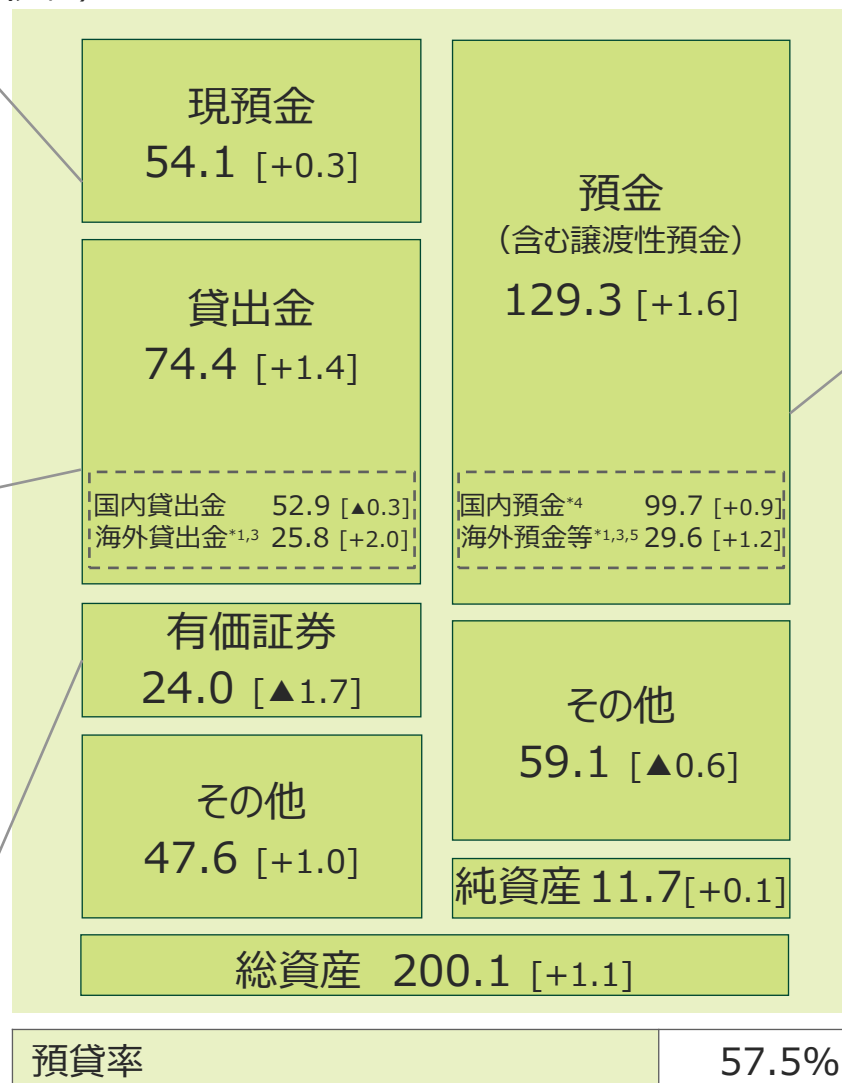
(兆円、末残)	18/6末	18/3末比
大企業	15.1	+0.2
中堅・中小企業	17.6	▲0.3
個人	13.5	▲0.1*2

連結 (その他有価証券)

- うち株式 4.0兆円
- うち国債 7.2兆円
- うち外国債券 7.5兆円

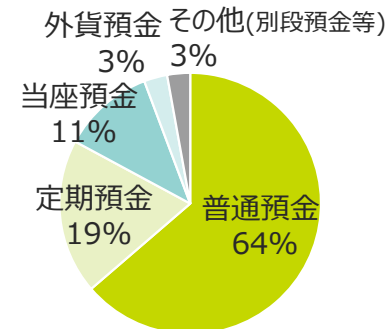
連結B/S (2018/6末) [18/3末比]

(兆円)



BC単体

- 国内預金残高 94.3兆円



● 顧客別推移

(兆円)	17/3	18/3	18/6
国内預金	87.7	92.9	94.3
個人	43.6	45.3	46.3
法人	44.1	47.6	48.0